

鳥羽高校との交流 IN 下呂



下呂温泉の歴史を紹介しました

益田清風高校は、同じく総合学科に観光の系列を置く三重県立鳥羽高校と、互いに学校の所在地を訪問し、交流しています。
二月八日(土)、九日(日)の二日間、鳥羽高校の先生一名、生徒二名が下呂市を訪問し、本校総合学科観光産業系列二年の今井歩さん、阿部凌治さん、酒巻友さんの三名と交流しました。

一日目は益田清風高校生の案内で下呂温泉街を散策、その後、小坂の宿泊施設で交流会、夕食会を行いました。
二日目は、NPO法人飛騨小坂200滝の皆さんのご協力で、鈴蘭高原で雪原ハイキングを体験した後、温泉湯豆腐の昼食をいただき、鳥羽高校の皆さんを下呂駅にて見送りました。

温泉湯豆腐の昼食



宿泊施設での交流会



お互いの距離が縮まりました

雪原ハイキング



介護職員初任者研修修了式



最後に全員で記念写真

二月三日(月)、健康福祉系列介護コース三年生十二名の介護職員初任者研修修了式が校内で行われ、修了証書が校長先生から一人一人に手渡されました。
この一年間、介護についての講義、演習、実習に取り組み、介護コースの全員が無事修了することができました。卒業後は、多くの生徒が福祉関係の職場に就職したり、福祉関係の大学、短大、専門学校に進学します。

萩原小学校へ出前授業

一月二十二日(水)、言語・文化系列三年生が萩原小学校を訪問し、小学校二年生に向けて英語の授業を行いました。
最初に、A-Zまでの文字を示し、それぞれの文字から始まる食べ物の英単語と一緒に発音しました。その後、食べ物の英語の単語を読み上げてカルタ取りを行い、たいへん盛り上がりしました。

Aは? Apple!



白熱したカルタ取り



学習成果発表会



英語でクイズを出題



手遊びの実演

介護の実演



一月二十九日(水)、校内で総合学科学習成果発表会が行われました。
系列ごとに三年生が、三年間の学びの成果を、一、二年生や支援していただいた地域の方々に対して、スライドや実演などにより発表しました。

保育実習お別れ会

「これからの目標ができた」「自分も頑張って先輩のようになりたい」などの感想がありました。

子ども達と最後の交流



三年生の授業も二月で終わります。健康福祉系列保育コース三年生が、一年間にわたって取り組んだ保育実習も、一月九日(木)が最後となり、みなみこども園で、お別れ会がありました。
子ども達のダンスを見たり、質問コーナーで、子ども達からの質問に答えたりと、本当に楽しい時間を過ごしました。